



平成24年3月期 第3四半期決算短信 [日本基準] (連結)

平成24年2月3日

上場会社名 セントラル硝子株式会社 上場取引所 東・大
 コード番号 4044 URL <http://www.cgco.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 皿澤 修一
 問合せ先責任者 (役職名) 総務部長 (氏名) 大串 誠 TEL (03) 3259-7062
 四半期報告書提出予定日 平成24年2月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績 (平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	123,352	3.0	3,713	△23.4	4,392	△6.9	2,601	△7.7
23年3月期第3四半期	119,797	6.3	4,850	57.6	4,719	111.3	2,817	229.8

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 653百万円 (△57.0%) 23年3月期第3四半期 1,518百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
24年3月期第3四半期	12	43	—	—
23年3月期第3四半期	13	29	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	212,692	112,564	52.4
23年3月期	211,226	112,878	53.0

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 111,368百万円 23年3月期 112,045百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
23年3月期	—	—	3	00	3	00
24年3月期	—	—	3	00	—	—
24年3月期 (予想)	—	—	—	—	3	00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想 (平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	170,000	5.9	7,000	13.9	7,800	31.8	5,000	△0.1	23	89

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注)詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(その他)」に関する事項(2)「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期3Q	214,879,975株	23年3月期	214,879,975株
② 期末自己株式数	24年3月期3Q	5,620,059株	23年3月期	5,602,068株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期3Q	209,274,418株	23年3月期3Q	212,040,929株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、東日本大震災の影響による停滞から緩やかな持ち直しの動きが見られるものの、円高の長期化や新興国経済の成長鈍化、タイの洪水被害の影響などにより、引き続き先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような経済状況のもとで、当社グループは積極的な販売活動を展開いたしました結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は123,352百万円と前年同期比3.0%の増加となりました。

損益面につきましては、経営全般にわたる業務の効率化・合理化施策を推進してまいりましたが、原燃料価格高止まりの影響などにより、経常利益は、前年同期比326百万円減少の4,392百万円となり、四半期純利益は前年同期比215百万円減少の2,601百万円となりました。

セグメント別の概況

(ガラス事業)

建築用ガラスにつきましては、国内の建築需要は前年を上回り推移しましたが、円高の影響による輸出向けの減少などにより、売上高は前年同期を下回りました。

自動車用ガラスにつきましては、国内においては顧客の増産を受け出荷が回復基調にあり、また、米国における新会社 (Carlex Glass America, LLC) の営業開始もあり、売上高は前年同期を上回りました。

電子材料用ガラスにつきましては、ディスプレイ用カバーガラスの減少などにより、売上高は前年同期を下回りました。

以上、ガラス事業の売上高は65,206百万円 (前年同期比7.7%増) となり、2,111百万円の営業損失 (前年同期比587百万円の悪化) となりました。

(化成品事業)

化学品につきましては、主力製品の市況が低調に推移しましたため、売上高は前年同期を下回りました。

ファインケミカルにつきましては、半導体用リソグラフィ関連製品の出荷は堅調に推移しましたものの、医薬関連製品及び半導体・液晶関連産業向け特殊ガス製品の出荷が低調に推移しましたため、全体の売上高はほぼ前年同期並みとなりました。

肥料につきましては、主力製品の出荷は堅調に推移しましたが、今年度より一部製品の販売を中止した影響もあり、売上高は前年同期を下回りました。

ガラス繊維につきましては、第3四半期以降、自動車分野の出荷が好調に推移し、売上高はほぼ前年同期並みに回復しました。

以上、化成品事業の売上高は58,145百万円 (前年同期比1.9%減) となり、営業利益は5,832百万円 (前年同期比550百万円減) となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産は212,692百万円となり、平成23年3月末に比較しまして1,465百万円増加しました。資産増減の主なものは、流動資産は、現金及び預金の減少により1,442百万円減少し、固定資産は、有形固定資産が増加し、投資有価証券が時価の下落により減少しましたが、合計で2,908百万円増加しました。負債は合計で1,780百万円増加しました。

純資産は112,564百万円となり、自己資本比率は、0.6%減少し52.4%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間につきましては、ほぼ計画に沿った業績で推移しておりますため、平成23年11月2日に公表いたしました通期の業績予想は修正しておりません。この業績予想は、当社が現時点での入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績等は様々な要因によりこれらの予想とは異なる場合があります。今後の状況の変化に伴う影響を慎重に見極めながら、適宜見直していくこととしております。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

当社及び一部の連結子会社の税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、「法人税等」に含めて表示しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	28,256	14,531
受取手形及び売掛金	39,312	43,965
商品及び製品	19,673	23,415
仕掛品	1,501	1,924
原材料及び貯蔵品	7,964	11,091
その他	3,894	4,241
貸倒引当金	△282	△292
流動資産合計	100,320	98,877
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	22,254	22,309
機械装置及び運搬具（純額）	25,396	25,015
土地	23,764	24,605
建設仮勘定	3,610	7,700
その他（純額）	2,159	1,997
有形固定資産合計	77,185	81,628
無形固定資産		
のれん	443	262
その他	1,670	1,390
無形固定資産合計	2,114	1,653
投資その他の資産		
投資有価証券	27,205	25,279
その他	4,721	5,541
貸倒引当金	△320	△288
投資その他の資産合計	31,606	30,532
固定資産合計	110,905	113,814
資産合計	211,226	212,692

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	17,305	18,317
短期借入金	33,058	31,656
1年内償還予定の社債	400	—
未払法人税等	561	1,248
賞与引当金	1,349	348
工事損失引当金	9	10
災害損失引当金	131	10
その他	16,327	18,788
流動負債合計	69,143	70,380
固定負債		
社債	—	400
長期借入金	16,204	14,166
退職給付引当金	8,614	8,392
役員退職慰労引当金	89	49
特別修繕引当金	3,436	3,900
環境対策引当金	201	163
その他	658	2,675
固定負債合計	29,204	29,748
負債合計	98,347	100,128
純資産の部		
株主資本		
資本金	18,168	18,168
資本剰余金	8,117	8,117
利益剰余金	87,324	88,669
自己株式	△2,828	△2,835
株主資本合計	110,781	112,120
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,528	4,269
繰延ヘッジ損益	—	△11
為替換算調整勘定	△4,264	△5,010
その他の包括利益累計額合計	1,263	△752
少数株主持分	833	1,195
純資産合計	112,878	112,564
負債純資産合計	211,226	212,692

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
売上高	119,797	123,352
売上原価	89,294	93,615
売上総利益	30,503	29,736
販売費及び一般管理費	25,652	26,023
営業利益	4,850	3,713
営業外収益		
受取利息	8	7
受取配当金	369	651
持分法による投資利益	0	62
その他	1,983	1,792
営業外収益合計	2,361	2,514
営業外費用		
支払利息	422	402
製造休止損失	826	458
為替差損	557	164
その他	686	809
営業外費用合計	2,493	1,834
経常利益	4,719	4,392
特別利益		
固定資産売却益	—	84
投資有価証券売却益	182	—
ゴルフ会員権売却益	3	—
負ののれん発生益	—	291
貸倒引当金戻入額	45	—
関係会社清算益	125	—
特別利益合計	356	376
特別損失		
固定資産売却損	—	19
投資有価証券売却損	5	—
投資有価証券評価損	615	68
ゴルフ会員権売却損	12	—
ゴルフ会員権評価損	3	—
減損損失	2	—
特別損失合計	639	87
税金等調整前四半期純利益	4,436	4,681
法人税等	1,552	1,977
少数株主損益調整前四半期純利益	2,883	2,704
少数株主利益	66	103
四半期純利益	2,817	2,601

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2,883	2,704
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△654	△1,246
繰延ヘッジ損益	25	△11
為替換算調整勘定	△691	△720
持分法適用会社に対する持分相当額	△44	△73
その他の包括利益合計	△1,365	△2,051
四半期包括利益	1,518	653
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,489	585
少数株主に係る四半期包括利益	29	68

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

(セグメント情報)

- 1 前第3四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年12月31日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
	ガラス事業	化成品事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	60,554	59,243	119,797	—	119,797
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,615	1,089	2,704	△2,704	—
計	62,169	60,332	122,501	△2,704	119,797
セグメント利益又は損失(△) (営業利益)	△1,524	6,383	4,859	△8	4,850

(注) 調整額は、セグメント間取引消去であります。

- 2 当第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年12月31日)

I 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
	ガラス事業	化成品事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	65,206	58,145	123,352	—	123,352
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,286	1,001	3,288	△3,288	—
計	67,492	59,147	126,640	△3,288	123,352
セグメント利益又は損失(△) (営業利益)	△2,111	5,832	3,721	△8	3,713

(注) 調整額は、セグメント間取引消去であります。

II 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(重要な負ののれん発生益)

「ガラス事業」セグメントにおいて、当社の米国子会社であるCarlex Glass America, LLCはZeledyne L. L. C. より一部資産及び事業を取得したことにより、負ののれん発生益を計上しております。なお、当該事象による負ののれん発生益の計上額は、当第3四半期連結累計期間においては291百万円であります。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。